

学校教育目標「自ら考え、主体的に行動する子どもの育成」

くすのき小学校 学校だより

四條畷市立くすのき小学校 校長 花岡 純
大阪府四條畷市二丁通町18-1

No.11

2025

9月

9月18日

(木)

発行



左の二次元コードを読み取っていただくと、くすのき小学校の

HP にアクセスできます。学校だよりをカラーでも閲覧できますので、ご活用ください。

心から夢中になれるもの

夏休みに入る前に、くすのき小学校のある先生から借りた本に、とても魅力的な内容が書かれていたので紹介します。

「心から夢中になれるものが見つかる、自分の世界がどんどん広がっていく！」
作者が、大好きなものにめぐりあって、楽しく生きてこられたそうです。

・好きなものは、誰にでもきつとある

・知らない世界でも思い切って飛び込んでみると思いがけない素敵なことがある

何か夢中になれるものがみつかり、元気があふれてくることがありますね。もうすぐ、秋になります。読書、スポーツ、食欲の“秋”。好きなことにめぐりあって、楽しく過ごせるといいですね。

防災教室を行いました

「けむりを吸わないようにすることが大事だよ」。
5年生が消防署の方から、火災にあったときは、煙を吸い込まないように、ハンカチなどを口にあて、姿勢を低くして、非常口まで歩いて



(ダックウォークというそうです)逃げることを教えていただきました。火災が起きないことが大事ですが、もし、遭遇してしまったら、自分の命を自分で守る術になりますね。

これまでありがとう、そしてこれからも

9月10日(水)の集会で、児童会代表から、「いつも、みんなの安全を見守っていた



だいて、ありがとうございます。そしてこれからも、よろしくお願ひします」と、これまでお世話になった受付員さんに、お礼の気持ちを伝えました。受付員さんからも、「がんばって、学校に來れてるね。」と励ましの言葉をいただきました。

感謝の気持ちを伝え合えると、お互いほっこりとした幸せな気分になりますよね。地域の方に支えてい



ただいていることに、感謝感謝です。

児童会のみなさ

ん、お手紙やお礼の言葉の準備、ありがとうございますました。素晴らしいかったです。



運動会に向けて

運動会に向けての練習が始まりました。本校においては、一人ひとりがいきいきと参加し、みんなが楽しめる運動会にしたいと考えております。練習や当日の取組を通じて、異学年での集団意識(喜びや頑張り、ときには悔しさも含め共有する気持ち)を高めたり、努力を認め合ったりする機会にして、たくましく生きていく力を身につけたいと考えています。日常の学校生活のなかで、子どもたち一人ひとりの声かけ、励まし、賞賛等を通じて、子どもたちの自己肯定感、他者理解、思いやり、協働してやり抜く力などを伸ばしていきたいと思ひます。是非、ご家庭においても、学校での様子を話すなかで、一人ひとりの小さくも素晴らしい努力を認める機会としていただけたらと思ひます。

